

お遍路修行者(その九)

みやた すずむ

今回の霊場を巡るお遍路で、宿に泊まったのが四回でした。だいたいどこかの所も家賃が決まっています、一泊二食で五千円前後でした。一番良かった所は、倉敷にある「ベッセルホテル倉敷」でした。

夕方暗くなってからの宿さがしでしたが、なんとか泊まる事ができました。

この宿は最初に泊まった所で、ベットが二つ、一人が床に寝た宿です。でも、当然ですが、トイレ、バス、シャワーが有、とても快適な所でしたが、

みんな疲れていたため、食事(近くの居酒屋での夕食)が終り早々に横になると、そのまま、ひきすりこまれるように眠りにつく。・・・眠りにつくはずが、一分も過ぎないうちに大きな鼾がびびく、しかもその音が半端じゃない。たとえるならば、ギターのひょうたん型をした共鳴箱(なんというのかわりませんが)の中とか、三味線の箱の中にいるような感じ。それだけじゃない、その鼾が四方の壁にぶつかり、反射そしてまた聞こえてくる山びこがあった。

これを読んで下さるあなた、想像してみてください。このこだまが響く中で眠るのです。翌朝、三人が三人共、

「お前ら2人の鼾がすごかった」といっていたのだ。・・・私もその中に入っていたのだ。

その朝食は豪華だった、が高価なものではなかったが、朝食を食べに来る人達がすごかった。

若者(高校生)が合宿なのか沢山いた。それから金髪の女性、日本人と同じ顔をしているが、日本語ではない言葉で話す人、それらの人たちが集まった朝食です。

私など、若い女性の顔を見ながら朝食など食べた事がないので、つい長居をしてしまい、コーヒを三杯も飲んでしまった。心がはずみ、おいしい朝食だった。と、思ったのは多分私だけだろうなあ。

「以下次号」ですが宿泊の続きです

春スキー

「八方尾根」

5月3~6日

今シーズンの滑り納め!  
ぜひ参加してください!

担当: 宮田

(363-6107)



次回例会

5月6日(土)

アイセル21

PM 6:30~

デニス!



ゆきんご日誌

- 2月11日 日曜リスキー  
「ランニングたかやま」 2名
- 3月12日 日曜リスキー  
「草山」 中止
- 3月11・12日 東海日・日2日  
「野ま交峰」 5名
- 4月1日 花見例会  
「駿府城公園」 4名

これからの予定

- 5月3・5日 春スキー  
「八方尾根」 担当: 宮田
- 6月4日(予定)  
「第37回総会」